

文芸書 ご担当者様

晶文社 
5月の新刊案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11
TEL: 03-3518-4940
★は5000部、☆は1000部です。

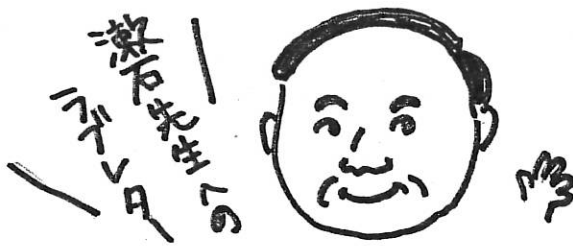
FAX: 03-3518-4944

配本申込み〆切 4月30日

直木賞作家

出久根達郎[著]

七つの顔の漱石



文豪・夏目漱石をこよなく愛する直木賞作家の出久根達郎さん。書き下ろし表題作「七つの顔の漱石」をはじめ、漱石研究に一石を投じた名随筆「漱石夫妻の手紙」など、魅力いっぱい“漱石愛”を語りつくす。そのほか漱石の弟子・寺田寅彦や芥川龍之介、樋口一葉など、多彩な顔ぶれの作家話も収録した珠玉のエッセイ集。

<目次>

第一部

- 図書館が学校
- 文豪とスポーツ
- 漱石と饅頭と私
- 漱石のデスマスク
- 漱石と相撲
- 漱石夫妻の手紙 ★ 注目 ←

…他

これまで悪妻と目されてきた漱石夫人、鏡子も、写された手紙の筆跡や文章などから再認識して、漱石研究に一石を投じたエッセイとして名高い。

第二部

- 虚実皮膜の味わい (寺田寅彦)
- 藤沢周平の「桐」を訪ねて
- ういういしい幸田ファン (幸田文)
- 「非形式主義者」の芥川論
- 我こそは達磨大師に (樋口一葉)
- 『本当の』江戸弁 (泉鏡花)

…他

小林信彦『私の東京地図』(筑摩書房) 本文挿絵
川本三郎『いまむかし東京町歩き』(毎日新聞社) } カバーイラスト
嵐山光三郎『文人悪妻』(新潮文庫)

カバーイラストは **森英二郎**
風情ある装画を 乞うご期待!

著者について

◇出久根達郎

1944年、茨城県生まれ。小説家・随筆家。
「本のお口よごしですが」で講談社エッセイ賞、「佃島ふたり書房」で第108回直木賞受賞。「犬と歩けば」「作家の値段」「人生の達人」など著書多数。
近著に今年2月刊行の『隅っここの四季』(岩波書店)がある。

書店番線印

☆☆☆

七つの顔の漱石

出久根達郎[著]

【文学・エッセイ】四六判/240頁予定/予価1680円 (本体1600円)

ISBN978-4-7949-6902-6 C0095 5月中旬配本予定

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11 TEL03-3518-4940

申込部数

冊

展示方法

平台

棚差し

新刊委託申込書

ご担当者

様